



# 木製ブロック利用の手引き

## ★活動の概要

木製ブロックは白木の板でできた、大人の手に乗るほどの造型遊具です。板はどれも正確に同じ比率で仕上げられており、イメージしたものを自由に造型することができます。

班対抗での高さ比べ、テーマを定めての造型活動、クラスでひとつの大きな作品づくり等、目的に応じたプログラム展開ができます。また、屋内での活動となりますので、雨天プログラムとしての実施も可能です。

## ★期待される効果

～ 仲間と協力し作品を創りあげることで、協調性や連帯感を養う～

## ★活動の展開

### (1) 必要物品の受け取り

木製ブロックは**自然の家事務所での貸出になります**。各実施場所へ運んでください。片付けの際は、事務所までに返却をお願いします。

チャレンジブロック10の拡大写真、ナイアガラ説明シートも貸出可能です。

### (2) 活動例(裏面参照)

#### ① チャレンジブロック10(所要時間 30分～45分)

作品見本の写真を10枚見て考え、作品を仕上げていきます。  
木製ブロックの使い方に慣れるための導入プログラムとして有効です。

#### ② ブロック高さ比べ競争(所要時間 30分程度)

班対抗で木製ブロックを積んだ高さを競います。作戦タイムを2～3分程度設けます。その後制限時間を設定(5～10分)し、グループで競争させます。  
1回目の反省を踏まえ、2回目を行うとさらに連帯感が高まるでしょう。

#### ③ 自由創作(所要時間60分程度)

テーマを決め(建築物、動物、乗り物等)作品作り(30分程度)を行います。完成後に各班の作品を発表し合い、講評するとよいでしょう。

#### ④ ナイアガラの滝(所要時間 30分～60分程度)

説明シートを用いて作り方の説明を行い、ナイアガラの滝を作成します。  
完成したら、カウントダウンに合わせて、ナイアガラの滝を崩しましょう。  
(滝が流れるようにゆっくりと崩れていきます。)

### (3) ふりかえり・片付け

ふりかえりをして感想を共有することでねらいがより深まります。

活動終了後は木製ブロックを各ケースに均等になるよう片付けます。会場の清掃も行いましょう。

## ★活動場所、対象

### ○活動場所

体育館・オリエンテーションホール、大研修室、中研修室、小研修室、各談話室など

※オリエンテーションホールや談話室など、カーペット敷のエリアでは、木製ブロック用の板をご利用ください。

### ○対象

幼児以上

## ★活動上の留意点

- ・安全面や作品の保護のため、実施場所内を走り回ることはお避け下さい。
- ・木製ブロックは傷つきやすいため、丁寧に扱しましょう。



## ①チャレンジブロック10

10枚のブロックを使用し、作品を組み立てます。見本の写真を良く見て考えて作ってみましょう。作品例は全部で10種類あります。何個完成できるかチャレンジしてみましょう。



## ②ブロック高さくらべ競争

班対抗で木製ブロックの積めた高さを競います。(制限時間は5~10分で設定)  
競争の前に作戦タイムを設けて、積み方や役割分担について相談させると、より連帯感が高まるでしょう。

## ③ナイアガラの滝

以下の組み方でナイアガラの滝を組み立てます。一番端の井桁の下を思い切り払うと、滝が流れるようにゆっくりと崩れていきます。すべてきれいにくずれると自然と拍手がおこるでしょう。



初めてナイアガラの滝を作るときは引率者で2段目まで作っておくと、参加者は真似して置いていただけなので、安心して積めます。ひざの高さぐらいまで積んだら、立ち上がって上からのぞき込みながら積むようにします。(座ったままでは、傾いて崩れやすくなります。)

## ④自由創作



(作品例) 機関車



(作品例) 犬